

### 日本物理学会若手奨励賞受賞

先端基礎研究センターの2名の若手研究者が、第18回(2024年)の日本物理学会の若手奨励賞を受賞しました。この賞は、日本物理学会が将来の物理学を担う優秀な若手研究者の研究を奨励し、学会をより活性化するために設けられたものです。

#### 第18回日本物理学会若手奨励賞(領域12)

藪中 俊介氏(先端理論物理研究グループ)が第18回(2024年)日本物理学会若手奨励賞(領域12)に選ばれました。受賞対象は「ソフトマター、アクティブマターにおける相転移、分岐現象の連続体理論による研究」です。

#### 第18回日本物理学会若手奨励賞(実験核物理領域)

七村 拓野氏(ハドロン原子核物理研究グループ)が第18回(2024年)日本物理学会若手奨励賞(実験核物理領域)に選ばれました。受賞対象は「 $\Sigma$ +p弾性散乱の微分断面積測定および位相差解析」です。

#### 令和5年度 とうかいまると博物館

東海村内の文化・自然を紹介する「とうかいまると博物館」の令和5年度の企画として、東海村内施設「歴史と未来の交流館」にて先端基礎研究センターの最近の研究紹介のパネル掲示を行うとともに、そのうちの原子核研究の紹介として、原子核の性質を可視化した「ピンポン玉で作成した原子核オブジェ」「玩具ブロックで作成した3次元核図表」などを展示しました。

企画内のイベントとして、当センターの研究紹介の講演を「原子力の先端基礎研究って?」の表題で行い、「スピンの流れ」、「ウラン化合物の超伝導」、「グラフェン」、「宇宙の元素合成」、「ニホニウム合成・発見」など多岐にわたる研究を平易に紹介しました。

